



時ノ寿の森通信は、『いのちの森を未来へ』をキャッチフレーズに、より多くの皆様が森と共生する暮らしを楽しんでいただくために、お届けする情報誌です。

とぎのすのもり  
**時ノ寿の森**

NPO法人 時ノ寿の森クラブ

**通信 Vol.39**

2017.1.1

2017 新春号

## 目次

# 新春のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。これからどんな時代が来ても、子どもたちの未来には豊かな森林が欠かせないと、小さな森林保全活動を始めました。あれから10年が過ぎました。今日、国内外で起きている人為的な自然現象や社会現象を見ると、今こそ、私たちの先輩たちが残してくれた森林や里山の価値に想いを致す時ではないかと思えます。

時ノ寿の森クラブは、地元市民をはじめ東京、大阪、そして北海道から福岡県まで全国各地より個人・法人190に達する皆様が入会してくださっています。「時ノ寿の森」を通じ、会員一人ひとりが、さらに身近な周囲の人も、森林や里山と共に暮らす生き方を実践いただきたいと願っています。2017年は、その出発の年にしようではありませんか。

時ノ寿の森では、若い二人の事務局員が、皆様のお越しをお待ちしております。どなた様もお気軽に訪れてください。初めての方は、遠慮なくご一報ください。

理事長 松浦成夫

冬のあいだ、時ノ寿ではゴロン太が待っています♪



※ゴロン太は薪ストーブの名前です

## 新春のご挨拶

特集：森と共生する暮らしを  
楽しもう！

「森と気軽に関われるプラットホーム」づくりは、  
着々と進んでいます

## 10月～12月の活動報告



活動報告

森のようちえん

## トピックス

山ちゃんが時ノ寿の仲間入り

第5の窯 ピザ窯「ジェームス」

生まれ変わった木のベンチ

会員さん紹介 柴藤昌隆さん

「いつも安心して通れる林道を」

組織体制を新たにし、

一步踏みこめる活動を！

事務局より



# 特集

## 2017 年は

# 森と共生する

北は北海道、南は福岡まで 190 名の会員さんが時ノ寿の森クラブのエンジンです。その中央にある「森と出会うプラットフォーム」で自らが森と暮らす生活を楽しんでください。「近者悦ばば 遠者来る」の精神で。



★森の集会所  
薪ストーブ「ゴロン太」がお出迎え。

★散策コース「森林浴の道」  
森の集会所の裏に森林浴を味わう散策コースを整備中。コース途中には森に浸れる竹のデッキがあります。手軽なコースです。

★むくの木  
時ノ寿のシンボルツリー。この地に集落があった頃から、時ノ寿を見守っています。

★おもちゃの山ちゃん

★森のまきば

★森のようちえん広場を整備中！  
この場所は、森のようちえんの子どもたちが、雨の日も遊ぶ「屋外の遊戯室」。2016 年に整備をスタート。伐採、整地を行い、丸太を使った遊具を製作。シンボルのやぐらが上棟しました。2017 年も引き続き整備していきます。

## 【TOPICS①】山ちゃんが時ノ寿の仲間入り

誰でも遊べるオリジナルおもちゃの発明家「山ちゃん」こと山内明さんが時ノ寿に仲間入り。週に何度か時ノ寿でおもちゃの製作と、訪れた人たちを温かく出迎えてくれます。



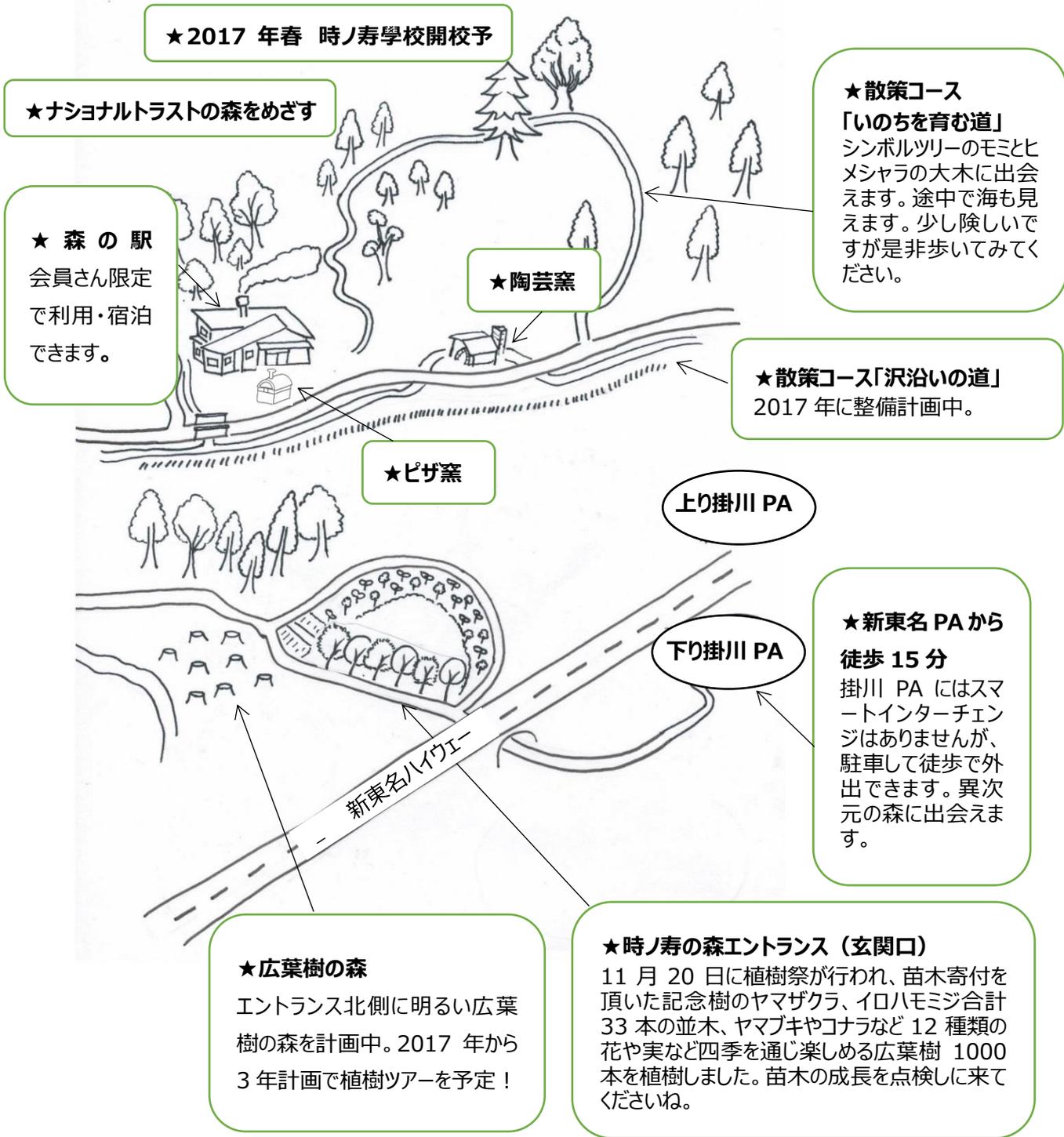
(山ちゃんからのメッセージ)  
時ノ寿で切り出された間伐材を使用したオリジナルの手づくり木のおもちゃです。子どもから高齢者、しょうがいを持つ人たち誰でも遊べるおもちゃです。是非遊びに来てください♪

## 【TOPICS②】第5の窯 ピザ窯「ジェームス」



飯の窯、風呂の窯、炭焼きの窯、陶芸の窯に続き、ピザ窯ができました。名前の由来は、機関車トーマスに出てくる「ジェームス」に似ていることからです。

# 暮らしを楽しもう！



※以前お配りした「夢マップ クリアファイル」と一緒にご覧ください。



## 活動報告

# 10月から11月の活動報告

■ 10/2(日)森のようちえんフィールド階段づくりを実施  
定例活動に集まった会員さんたちが、森のようちえん広場へ子どもたちが行き来する階段づくりに汗を流しました！完成後の達成感は格別です。



■ 10/8(土)-9(日)秋祭り体験ツアーを開催  
倉真地域の秋祭りに東京、京都、福岡など各地から集まった5名の参加者が山車の引き回しなどを体験し、倉真の文化と地域の方たちとの交流を楽しみました。2日目は、クラブ会員でもある陶芸家の徳川ご夫婦の「徳川陶房」で陶芸体験をしました。倉真地域の皆さん、徳川さんありがとうございました！



■ 10/15(土)掛川市内一斉希望の森づくり育樹祭を開催  
掛川市内の植樹箇所3か所で、一斉の育樹作業(草取り)が行われ、市民総勢400人が参加されました。立派な希望の森に成長するよう、子どもから大人まで汗を流しました。



■ 10/29(土)森づくり県民大作戦「丸ごと体験 in 時ノ寿の森」を開催  
掛川市内外から親子100名が集まり、森の暮らしを体験してもらったイベントが時ノ寿の森で行われました。プロの木こり伐採見学や五感を使った森の散策、火おこし体験や木のジャングルジムなど一日たっぷり森を楽しみました。

■ 11/19(土)森のようちえん 2016 年後期第一回がスタート



■ 11/20(日)10周年記念事業「いのちの森づくり」植樹祭開催 県内外から250名が参加  
(場所：P3 右下)



- **森のようちえん** 2016年のプレ事業を経て、2017年から本格スタート！  
 「森のようちえん」は、森を守ることの大切さを伝えるため、また自然の中で“生きる力”を育むため、時ノ寿学校のカリキュラムとしてスタートします。  
 2016年のプレの様子を紹介します。「時ノ寿」という日本の里山が、  
 たくさん子どもたちの“生きる力”となりますように。

★2016年【前期】プログラム

- ①7/30 森でおさんぽ
- ②8/13 川あそび&流しそめん
- ③9/24 森でおさんぽ



★2016年【後期】プログラム

- ①11/19 オリエンテーション／基地づくり
- ②12/17 ネイチャークラフト
- ③1/21 初もうで・森の観察
- ④2/18 竹クラフト
- ⑤3/18 草木染／修了式



【みんなの声（まわりの大人が感じたこと）】

- ・子どもたちの「見つける力」「発見する力」が回を追うごとに増していくようでした。
- ・自然と仲間とのふれあいの中で、自分で考えて行動できるようになっていく感じです。
- ・子どもたちの五感が全開な感じです。

【プロジェクトリーダーの声】

- ・遊びの友達は森ぜんぶ！「木の実、木のまま」一緒に楽しもう！（担当：筒井）



【TOPICS③】

生まれ変わった木のベンチ



掛川市立北中学校 1年生が、会員で大工の桑田昌敏さんの指導のもと、技術家庭の授業作ってきた木のベンチ。学区内の幼稚園、小学校など地域の施設 13か所へ 25台寄贈されました。

【TOPICS④】会員さん紹介 柴藤昌隆さん  
 いつも安心して通れる林道を

ほぼ毎週末、時ノ寿に通い、訪れる人を想い、林道に溜まった落ち葉や土砂を掃除してくれる会員の柴藤昌隆さん。本当に感謝に堪えません。

(柴藤さんからのメッセージです)  
 時ノ寿にはじめてくる人が安心して気持ちよく来てほしいと思い作業しています。一人で作業する時間は、一週間で振り返る機会にもなっています。また、一通りきれいになった林道を見ると達成感を味わえます！



# 事務局体制を充実し、持続可能をめざす！

2016年12月より、事務局員常勤2名体制となりました。森林保全活動を持続発展していくため、組織体制を強化し、活動を事業化させ理事と事務局が一体となり、経営の自立に努めます。従来のように会員さんをはじめとした多くの時ノ寿ファンの皆様が、それぞれの立場でこの活動へ参加していただくことが一番の原動力ですので、よろしくお願い致します。事務局は、常勤ですので、いつでも時ノ寿の森に遊びに来てください。(火曜定休)



## 【事務局より】

10周年を迎えた2016年は、記念行事を始め、活動を未来へつなげる「活動方針」を皆さんに宣言する年となりました。と同時に、普段、森との関わりの少ない人たちが気軽に体感できるイベントを行い、例年以上に多くの方が時ノ寿の森を訪れてきました。夢マップの実現に向けて、会員のボランティアさん、協力企業の皆さんたちと一緒に汗を流して整備を進めている森の中で、子どもたちの楽しそうな声が響くことは、大きな喜びです。2016年支えてくださった会員の皆様、そして約1年間事務局として一緒に活動した吉原さんに心から感謝致します。そして、今年もよろしくお願い致します！

## 【発行】

NPO法人 時ノ寿の森クラブ  
住所：〒436-0341 静岡県掛川市倉真 7021  
電話・FAX：0537-28-0082  
E-mail：info@tokinosunomori.com  
ホームページ：https://tokinosunomori.com  
Facebook ページは [時ノ寿の森クラブ](#) で検索

※時ノ寿の森クラブはいつでもご入会いただけます。

(個人サポーター会員 年会費 3,000 円)  
お問い合わせをお待ちしています。